

McCANN Content Studios

PRESS RELEASE

マッキャン・ワールドグループ、ソーシャルメディアの最前線をAIで切り拓く、
次世代の「McCann Content Studios」を日本にローンチ

【2025年1月23日：東京発】株式会社マッキャンエリクソン（代表取締役社長 青木 貴志、本社：東京都港区）は、ソーシャルコンテンツに特化した「McCann Content Studios」（マッキャン コンテンツ スタジオ、以下MCS）を日本市場にローンチしました。MCSではソーシャルインサイトを徹底的に分析し、ユーザーのリアルな声やファンの行動データに基づいた戦略的なアプローチとAIにより、エンゲージメントを最適化する投稿コピーやビジュアルを選定、AIとソーシャルの経験豊富なチームが革新的なソーシャルコンテンツを制作しブランドがこれまでにないスピードとクオリティでソーシャルカルチャーに共鳴し、エンゲージメントを高める新たな時代を切り開きます。

ソーシャルインサイトと最先端のAI分析に基づいた、常に進化するコンテンツ

MCSは世界の10都市に拠点をもち（2025年1月現在）、マッキャン・ワールドグループのグローバルネットワークを活用し、各国の拠点と協力して、幅広い市場で即時性のある施策を展開できることが強みです。単なるソーシャルコンテンツ制作にとどまらず、各国との活発な情報共有により、世界中の最先端AIツールを取り入れ、ローカルとグローバルのトレンドを瞬時に捉え、戦略的なコンテンツを生み出します。

例えば、Pulsarのような世界をリードするオーディエンスインテリジェンスプラットフォームを活用し、豊富なデータセットで、クライアントのニーズに合わせたソーシャルインサイトを提供しています。またブランドを分析し、ターゲット市場に最も適切なコミュニケーションスタイルを見つけるとともに、ローカルおよびグローバルのインフルエンサーとのコラボレーションを通じて、即時性と高い反響を得る施策を展開します。さらに、AIを活用して、エンゲージメントを最大化する投稿コピーやビジュアルを分析・選定します。このように、最適化されたコンテンツと最先端のツールとノウハウを活用することで、私

私たちはクライアントの成功を支援します。

サービスメニュー：

- **ソーシャル戦略&インサイト分析**：リアルタイムのオンラインカルチャーとトレンドを反映させたソーシャル戦略設計
- **ソーシャルコンテンツ&動画制作**：ターゲット市場に合わせ、現地文化に即したソーシャルコンテンツ制作
- **インフルエンサーマネジメント**：ソーシャルインフルエンサーとの連携で、影響力を最大化
- **コミュニティマネジメント**：地域ごとのコミュニティに特化し、エンゲージメントを育成
- **パフォーマンス分析&最適化**：ソーシャルパフォーマンスを徹底分析し、データを活かしてコンテンツを最適化

日本市場に最適化されたソーシャル戦略とグローバル市場の可能性を提供

マッキン・ワールドグループには Meta 認定企業として、最高レベルの資格を持つクリエイティブストラテジストが10名以上を有し、MCS とともに日本のソーシャルメディア特有のカルチャーに即した戦略とコンテンツ制作をサポートし、世界的な企業の日本での成功や、日本企業が海外で成功するソーシャル施策を展開します。

青木は以下のように述べています。「強いブランドプラットフォームの構築と維持には持続性とスピードの両方が必要です。そこにグローバル視点・知見とローカルでの文化的インパクト、そしてテクノロジーによる実行力が加わった時に、現代のビジネスに貢献するコンテンツ施策が生まれます。今回の MCS の立ち上げにより、専門性をさらに集積させることができ、より早いスピードでクライアント様へのソーシャルメディアソリューションを提供できることをとても嬉しく思います。グローバルブランドや日本発ブランドへのサポートがすでに始まっており、準備中の案件も合わせ、多くの市場ニーズに万全にお応えできるよう早期のスケール化を計画しています。」

MCS は、ローカルとグローバルの力を融合させ、ブランドが市場で持続可能な成功を収めるためのパートナーです。進化し続けるソーシャルメディアの世界において、次世代の AI

